



支援者、医療従事者、教職員向けセミナー

支援者の経験に依存しない 障害福祉サービスのかたち

VRを用いた次世代のソーシャルスキル
トレーニングの可能性

2019年6月26日（水）15時-18時
Kaizen秋葉原サテライト

- 1 基調講演 「VRを用いた次世代のソーシャルスキルトレーニングの可能性」
株式会社Kaizen代表取締役 鈴木 慶太
- 2 VRを用いたソーシャルスキルトレーニング「emou」
デモンストレーション

福祉サービスの担い手不足の問題は深刻です。就労移行支援事業所は毎年5～10%程度増え続けています。しかしそれを支える人材は、急には育たないのが現実です。経験の少ない支援者であっても質の高いソーシャルスキルトレーニングが可能な世界初のVRを用いた次世代型SST「emou」は福祉の人材不足の課題解決の一つの可能性といえるでしょう。本セミナーではemouの開発に携わったKaizen代表鈴木慶太による基調講演と、VRの実際の体験を通じて最新テクノロジーを使った福祉サービスの未来について考えます。

参加費：無料

ご対象：支援者（行政関係者、支援機関関係者、教育関係者、医療関係者）の皆様

要予約。応募多数の場合は先着順とさせていただきます

当事者・ご家族の方向けは、ご利用説明会を開催しています、そちらに足をお運び下さい

お問い合わせ： eva@kaizen-lab.com



Kaizenは、発達障害の方が強み・特性を活かした仕事に就き、活躍する事を応援するプロフェッショナルファームです

ご予約はウェブから

<https://goo.gl/3FpVa9>

